第11回スマートグリッド特別研究グループ　議事録

【日 時】平成24年6月7日（月）13：30～16：30

【場 所 】日本交通協会会議室

【出席者】仁田旦三(主査・元会長),山本俊二(幹事・元副会長),池田久利(委員・元副会長),
長尾雅行(委員・A部門),浅野浩志(委員・B部門),馬場旬平(委員・B部門), 北山匡史(委員・B部門),
芹澤善積(委員・C部門), 森直子(委員・C部門),増田隆彦(委員・D部門), 佐々木実(委員・E部門),
柴﨑一郎(委員・E部門), 田中康治（標準化推進室）

【配付資料】

（資料SG-11-1）　第10回ｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞ特別研究ｸﾞﾙｰﾌﾟ議事録（案）
（資料SG-11-2）　ｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞにおける計量ﾄﾚｰｻﾋﾞﾘﾃｨｰ調査専門委員会からの依頼事項
（資料SG-11-3）　ｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞ特別研究ｸﾞﾙｰﾌﾟ最終年へのﾒﾓ
（資料SG-11-4）　ｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞにおける計量ﾄﾚｰｻﾋﾞﾘﾃｨｰ調査専門委員会設置趣意書
（資料SG-11-5）　ｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞとEMC調査専門委員会
（資料SG-11-6）　C部門活動報告
（資料SG-11-7）　ｽﾏｰﾄｺﾐｭﾆﾃｨ実現検討特別研究ｸﾞﾙｰﾌﾟ設置趣意書

【議事】

１．主査挨拶

仁田主査より、今年度は特別研究グループの活動最終年度になるのでがんばりたい、あわせ、ご関係者の協力をお願いしたいとの開会挨拶があった。

２．第10回議事録確認（資料SG-11-1）

山本幹事より、前回議事録（案）を説明、承認された。

３．委員の交代

（１）従来から研究調査ご担当の理事/副会長には委員となっていただいている。今年度より新たに研究調査理事となられた電中研栗原郁夫様に委員を依頼する。
（２）昨年度の研究経営副会長の東大池田久利様には、委員としてご継続願う。
（３）宇都宮大学里周二様にオブザーバ参加願うこととする。

４．ｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞにおける計量ﾄﾚｰｻﾋﾞﾘﾃｨｰ調査専門委員会への委員派遣（資料SG-11-2、11-4）

この委員会は部門を超えた構成を考えており、ｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞ特別研究ｸﾞﾙｰﾌﾟ委員への委員就任要請があった。積極的に参加することとし、Ｄ部門の構成委員より推薦することとした。

５．各部門の動向（資料SG-11-4～11-7）

ｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞ関連の委員会活動を、調査専門委員会の新設状況、既存の調査専門委員会の活動状況などを含めA-E全部門から報告。電気規格調査会からも、規格は製品発展上重要であり規格情報を折に触れ説明していく旨報告。

６．今後の委員会運営について（資料SG-11-3）

この委員会のﾒﾘｯﾄは、部門を超えた情報交換ができる点にあるが、そのメリットを生かし、1年目：各部門内の状況報告、2年目：各部門の融合、3年目：ｵｰﾊﾞｵｰﾙにｽﾏｰﾄｸﾞﾘｯﾄﾞを考えてみる場、としていきたいとの主査発表を元に、議論を深めた。答えが出るものばかりではなく、これ以外に本当にやらねばならないことがあるのではないか、との視点を含め検討していく。

７．次回委員会

2012/7/26（木）、13：30－16：30　自動車会館　1階会議室　　以上